

福井市安居小学校

令和2年

3月

13日



コロナに負けるな！臨時休業特別号9

〒918-8076
福井県福井市
本堂町4-12
(市外局番0776)
Tel: 37-1004
Fax: 37-1582
E-mail: ago-e
@fukui-city.ed.jp



ご卒業おめでとうございます



第133回卒業証書授与式 式辞

雪のないおだやかな冬を終え、安居の野山の木々はもう春の芽吹きを迎えていつもより長い春の訪れを感じます。

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

ただ今、一人一人に手渡した卒業証書は、6年間の小学校の課程をすべて修了したことを証明するものです。もちろん、みなさん一人一人の努力と精進の賜ですが、その成長の過程には、お父さんお母さんをはじめとする、家族や地域の方々の支えがあったことを忘れずにいてほしいと思います。皆さんの名前と一緒にご両親の名前があると思ってください。今日帰ったら、家族の皆さんにその卒業証書を見せ、是非、自分の言葉で感謝の気持ちを伝えてください。

さて、皆さんの安居小学校で過ごした6年間はどのようなものでしたか。

特に、この6年生という学年は、周りから期待され、レベルの高さや責任を求められる1年だったことと思います。毎日の集団登校では、後ろについてくる1年生をいつも気遣い、清掃活動では、自分が黙々と掃除をする姿を通して下級生に手本を示してくれました。まさに、学校のリーダーとしての活躍を見せてくれました。本当にありがとうございました。

6年生の皆さんの成し遂げた成果は数多くあります。しかし、どれもやすやすと結果が出たわけではないと思います。途中で行き詰まったり、いやになったり、心が通じなくてイライラしたりしたこともあったでしょう。でも、その時々にも悩みながらもよく考え、話し合い、そして、友達を思いやって乗り越えてきたはずで、それらの経験が、これまでの成長へとつながっています。多くの思い出が、みなさんの身体をつくっているのです。

さて、今年の卒業式は、新型コロナウイルス感染症による臨時休業で特別なものとなりました。この臨時休業は、我が国の戦後学校教育の重大な状況であることを私たちは認識しなければいけません。

このような中で私たちはこれからどのように生きていけばいいのでしょうか。

東日本大震災の時には、自然の力の偉大さにおののき、災害に備える事の大切さを学び、防災教育が一気に進展しました。震災後には1人でがまんするのではなく、みんなで助け合うことの大切さも学びました。

今回はこのような自然災害などの、あるエリア内での発生やその対応とは様相が異なり、全国規模、地球規模での未曾有の危機であります。人類は目に見えない初めての敵との戦いに試行錯誤を繰り返します。それを取り巻く情勢は刻一刻と変化するため、私たちは、確かな情報を集め、より賢く判断し行動することが大切であり、日々の変化に柔軟に、臨機応変に対応することが求められてきます。

このことは、これからの社会「5G」の時代に直結することでもあります。AIやロボット、ドローンといったテクノロジーが次々と5Gと結びついて化学反応が生じ、これまでと違う時代がやってきます。その変化の波に乗り自分革新を起こすためには、先ほど述べた、「確かな情報分析」「判断」「行動」といった力が必要不可欠です。

これから、皆さんは、中学校へ進学し、さらに自分の力を引き出し、高めていく大事な時期を過ごすことになります。ここまで成長してきた自分の力を信じて、堂々と希望の一步を踏み出してください。

最後になりましたが、保護者の皆様、お子様のご卒業 誠にありがとうございます。今日のこの佳き日、見違えるほどに成長したお子様の姿を、万感の思いで見守っておられることと存じます。皆様方からの温かいご理解とご支援により本日を迎えることができましたこと心からお礼申し上げます。お子様方のますますのご成長を教職員一同、心よりお祈り申し上げます。

卒業生の皆さん、いよいよ、たくさんの思い出を胸に、安居小学校を巣立つときが来ました。

この安居小学校で培った力を信じ、胸を張って新しい時代を切り開いていってください。皆さんの健康、発展と幸せを祈り、式辞といたします。

令和2年3月13日

福井市安居小学校 校長 田中 範継

この学校だよりは、学校のHP (<http://www.fukui-city.ed.jp/ago-e/>) でご覧になれます。